

平成 29 年度 第 3 回 総 会

◇日 時：平成 29 年 10 月 13 日（金） ◇場 所：上伊那教育会館講堂

《 次 第 》

1 開 会

2 上伊那教育会の歌『仰望』

3 会 長 挨 拶

4 報 告

- (1) 信濃教育会常任委員会報告(8/29) (矢澤会長)
- (2) 信濃教育会定時総会(6/20)・臨時総会(9/12)報告 (林常任委員)
- (3) 信濃教育会第 131 回定期総集会松本大会報告(7/1) (林常任委員)
- (4) 県外教育関係機関視察報告(6/29・30) (林常任委員)
- (5) 第 69 回日本連合教育会会長崎大会参加報告(8/17・18)
(矢澤会長・原由佳会員・小幡隆会員)

5 議 事

「特定費用準備資金等取扱規定」の承認について

6 協 議

- (1) 「特定資産取得・改良資金の保有」に関する件について (矢澤事務局長)
- (2) 「定款・諸規程集“組織図”」の一部改定について (矢澤会長)
- (3) 教育会各事業の中間報告
 - ①職能研修事業 (林常任委員)
 - ②児童生徒育成事業 (加藤常任委員)
 - ③郷土研究事業 (春日常任委員)
 - ④不動産貸与事業、会員共済事業、視察派遣・広報事業 (矢澤事務局長)
 - ⑤あり方委員会 (藤澤常任委員)
- (4) 総研修会「仰望の日」反省 (塩澤幹事長)
- (5) 少年の塔周辺整備作業・少年の塔慰霊祭の反省 (塩澤幹事長)

7 諸 連 絡

- (1) 文学講演会について
- (2) 平成 30 年度に向けた上伊那教育会諸事業の改善・充実に関する意見
・要望等について
- (3) 教育会諸事業に関する印刷物について

8 閉 会

会長挨拶



代議員の皆さんには、ご多用な中、また雨の中、第3回総会にご参集いただき誠にありがとうございます。

小学校では、無事秋の運動会が終わり、次は音楽会でしょうか。また中学校では文化祭が生徒の活力をもって終了し、運動部では新人戦真っ盛りです。それぞれに充実した2学期の諸行事、また日々の学習活動にと、子どもたちも、職員も、一体となって、学校づくりに励まれておられることと思います。

さて、教育会の諸事業も、会員の皆様方のご協力を得て、大きな事業が滞りなく進んでおります。三大研修の一つである「夏期講習会」では、延べ130名という、多くの会員や地域の方のご参加をいただき、秋富先生のご指導のもと、日頃の実践や悩みを語り合う中で、教師としての自己を問う修養の場を共につくることができました。また、「夏休み映画鑑賞会」や郷土研究部による「親子体験スクール」「人権教育講演会」等、各種事業も充実の内に終えることができました。

本年度は、今まで9月に役員だけで行っていた「少年の塔慰霊祭」を、平和について考えることの多い、8月5日に実施しました。会員や地域の方にも参加を呼びかけたところ60名近い参加者を得て実施することができました。ご遺族の方もお見えになり、このような慰霊祭を教育会が行っていることに対して感謝の言葉を述べられていました。本土を見つめる少年の塔の前で、今年は北原和夫先生からもお話を拝聴することができ、改めて戦争の悲惨さと平和の重みについて考えさせられました。8月25日に行われた「人権教育講演会」でも、阿智村にある満蒙開拓平和記念館事務局長三沢さんのお話を聞く機会もあり、私にとって平和教育一色の夏でした。

いよいよ10月に入りました。教育会の諸事業もいよいよ後半戦に入ります。本日は、議事として「特定費用準備資金等取扱規程」の承認について、さらに「教育会各事業の中間報告」をはじめ5つの協議題を用意させていただきました。教育会の諸事業がさらに充実していきますよう忌憚のないご意見をいただければ幸いです。

それでは、本日の総会、大変お世話になりますが、よろしく申し上げます。

議 事 か ら

「特定費用準備資金等取扱規程の承認」に関する件

1 提 案

「特定費用準備資金取扱規程」を別綴のとおり提案する。本会定款第36条第3項及び理事会運営規程第13条第2号の規定に基づいき承認願いたい。

2 説 明

略

3 採 決 賛成多数で可決

協 議 か ら

※下記は一部抜粋です。詳しくお知りになりたい方は各校の代議員の先生が詳しい資料をお持ちです。そちらをご覧ください。

各事業の活動中間報告より

教育会各事業の中間報告があり、講習講演会事業（哲学研修・文学研修・授業研修 等）からは次のような反省が報告されました。

◇哲学研修 読み合わせ会（4回実施）・夏期講習会（8／1（火）・2（水）開催）130名参加

- ・唐澤正吉先生を講師に迎え、各読みあわせ会とも、充実した読みあわせ会が行われた。
- ・夏期講習会では、秋富克哉先生にご講演頂いた。これからも西田哲学を学び、西田哲学を通して自らの教育実践を見つめ直す機会をもつことで、教師としての力量を高める努力を続けたい。

◇文学研修会 読み合わせ会（5回実施）

- ・野溝和人先生を講師に迎え、芥川賞作品を読み合わせることを通して、それぞれの作品の特徴、その作品が生まれた背景、作品に対する評価等について、様々な角度からご指導やご助言をいただいている。自己を振り返る場ともなっており、充実した時間となっている。

10月21日（土）に堀井正子先生を講師に講演会を開く。

◇授業研修 授業研修会

- ・授業研修は春富中学校で行い、先生と生徒の学びの姿から多くを学んだ。
- ・授業研修会は、1月20日、北原和俊先生を講師に迎え、ご指導いただく予定である。

※会員の皆様には、それぞれの事業、活動等にご支援、ご協力をいただいております。また、各委員の皆様には各事業の運営、推進に当たり、お骨折りをいただいております。ありがとうございます。今後もよろしく願いいたします。

